

# ボランティア かわらばん

2013年

SINCE 1977

6月 No.368

編集発行 なかのボランティアかわらばん編集委員会

【発行所】

〒380-0813 長野市緑町1714-5

長野市ボランティアセンター内

TEL:026-227-3707 FAX:026-224-1513

URL <http://vnetnagano.or.jp>

E-mail: [volucen@vnetnagano.or.jp](mailto:volucen@vnetnagano.or.jp)

## 住民による 住民のための

あなたも  
会員ですよー

## 住民自治協議会って？

住民自治協議会って何?? 自分にも関係ある？

今回初めて「住民自治協議会」という言葉を耳にし、興味津々の若者二人、富山裕介さんと林大輔さんが、長野市都市内分権課長竹内好春さんにお話を伺いました。

住民自治って  
どういうこと？

これまでは、まちを元気にしたり、困ったことを解決するためには、「公平性」を大切に、すべて同じ対応をしていました。でも、まちによって困りごとはそれぞれ違い、優先順位も違ってくる。本当にそのまちに合った独自の解決策を、素早く柔軟に取り組んでいくには「行政だけではダメ」。そのまちに暮らす「みんな」で役割分担「する」必要があります。

二人の疑問は  
まだまだ続きます。

▼ みんながネットワーク

このかわらばんは信販販売センターのご好意で  
一部の地域へボランティアで配布していただいています。

「ボランティアかわらばん」は共同募金のご協力で発行しています。

表紙題字：青木孝子さん

# 住民による 住民のための 住民自治協議会って？

Q 住民自治には どうすればいい？

関係が薄れた地域コミュニティを取り戻すためにも、これから私たちは、もう「お客様」ではなく、自分たちも地域を担う「当事者」だと考えましょう。自分たちのまちの困りごとには、「自分がどう関わるか」を一緒に考えていくことが大切です。

Q 長野市では どんな対応を？

「地域がダメになってからでは遅い」「転ばぬ先の杖」ということで、「都市内分権」をすすめ、現在は市内全32地区に「住民自治協議会」が設置されています。各支所と協力しながら、「住民目線」で何が必要なのかを考え、そのまちにあった取り組みをしています。

Q 僕たちにも関係ある？

長野市では、大人も子供もみんな、自分が住むまち（地区）の「住民自治協議会」の一員です。「自分たちの地域は自分たちでつくる」という気持ちで、みんなが「地域のために」何が

できるかを考え提案していくと、地域は「もっと面白くなる」のではないのでしょうか。

話を聞くうちに、自分のまちにこんな提案したいな、と早速アイデアが浮かんだ様子の若者たち。では、実際に「住民自治協議会」と関わる活動には、どんなものがあるのでしょうか。

## 地域のボランティアが 住自協の大きな力に！



古牧地区住民自治協議会の小布施文彦広報部長、笠木衛福祉健康部長と小林静子地域福祉ワーカーにお話をうかがいました。

古牧地区には古くから「ボランティア古牧」というグループがあり、一人暮らしのお年寄りに食事を開きながら、日本舞踊の演舞やハンドベルの演奏をしたり、お年寄りからの相談事を聞いたりという活動を長年行っています。また、グループホームで読み聞かせをしたり、利用者の方々の話相手になることもあります。会員皆さんそれぞれの得意分野を発揮しながら、年間2〜3回の活動を継続していくことに重点を置いているそうです。住民自治協議会（以下住自協）から依頼をすると、パッと会員の方たちが集まってくれるそうです。

「ボランティア古牧」は住自協の組織の中にきちんと位置づけられていますし、その他にもボランティアグループが10団体以上あります。また、平成23年11月からは支所内に地区ボランティアセンターが立ち上がり、様々な情報が集まってくるようになりました。

この情報の多さが地区を支えるチカラとなって



いるそうで、住自協とボランティアグループとが一緒になって協力して、地区住民生活の下支えをしています。課題としては、どこでも共通の話ですが、会員の高齢化がすすんでいるので、若い方々の参加を呼び込むことだそうです。

また、自分のできることを登録してくれている方が50程度いるので、話し合い会を行い、地域のチカラにしていきたいとのこと。今後ますます住民の高齢化がすすむ中、古牧地区は住自協とボランティアグループが手を携えることで、きめ細かな住民福祉が実現されていくと感じました。（取材 茶嶋宏明）



高齢者とお食事会をいっしょに

# 住民による 住民のための 住民自治協議会って？

## 住民が気軽に集まれる 住自協にする

「譲って下さい！」花の球根・白と杵。「集めています！」使用済インクカートリッジ・ベルマーク・カレンダー・裏の白い広告紙。広報紙に載せてみた。呼びかけに応じて自治協に人がやってきた。小さな力が大きなうねりになればいいなあ。情報を発信、人が集まる。そして、繋がっていく。自治協は、波を起こせる場でありたい。

(柳原住民自治協議会 事務局長 新井栄子)



広告で封筒を作る  
グループ活動

## 住自協・ボランティア・NPO・ 住民が横につながって

松代地区住民自治協議会中島嘉一郎会長と、自分たちの地域を元気にしたいという団体「NPO法人夢空間松代のまちと心を育てる会」の理事長・香山篤美さんに、お話をうかがいました。

松代地区では長年、イノシシによる農業被害に悩まされてきました。そこで住自協が働きかけ、国庫事業として防護柵設置を実施しました。距離にするとな長47キロメートル、気が遠くなる距離ですが松代地区の有志4000人が半日で設置をしたとの事です。これぞまさに『住民の力』です。

会長の中島さんは「地元を愛する気持ちや人を愛する気持ちは皆持っているはず。いかに地域の皆さんに光っていただける場を作っていくのが組織の役割」と話されています。地域の

皆さんの交流の場を作り、いかに問題提起がしやすいようにするかを住自協では、考えていると感じました。

それに応えるひとつに、長年松代で活動してきた「夢空間」があります。「松代に生まれて良かった、松代に住んで良かった」と誇りに思える町、次世代を担う子どもたちにより良い環境を伝えていく」をビジョンに活動しています。

歴史ある松代をもっと知ってほしい、松代を愛して貰いたい。そのため



史的文化財の保護や町めぐり、文化遺産を活用した地域おこし、まちづくりのワークショップの開催、ガイドブック作成など、多くの活動をしています。

現在「夢空間」は団体として住自協の評議員になっています。住自協の組織に入っていることで、長年NPO法人として活動してきた中から気づいたことに

ついて住自協に提案し「住民の力」で、皆が幸せになる活動につなげたいそうです。

今回取材を通して感じたのは、「住民」の松代を愛する気持ち、そして「夢空間」が目指す、地元松代の人たちが交流のできる場を作り、支えあい、幸せになってももらえたらという活動への思いです。

住自協や地域のボランティア団体、NPO法人、住民が横につながって、一人ひとりが自分たちの地域を良くしていこうとする意識を持つことが大事なのだ感じました。

(取材 久保田和幸)

長野市に住民自治協議会ができてまだ数年しか経っていません。「自分たちの地域は自分たちでつくる」とはどういうことでしょうか？ 今回は住民の力を生かしていこうとしている住自協をほんの一部ご紹介しました。誰もが安心して住みやすいまちを作っていくにはどうしたらいいのか…。私たちひとりひとりが考えていくことなんです。



# ボラセンだよ

ボランティア活動の場として欠かせない福祉施設。ボランティアの受入れ担当職員約100名が、よりよい受入れをめざして、シンポジストの皆さんからお話を聞きました。どんな学びがあったのか、参加された方からレポートを寄せていただきました。



## シンポジウム開催！ 施設がボランティアを受入れるとは？

私は、高齢者認知症グループホームの職員として参加しました。ボランティア受入れ担当になった時に『ボランティアさんと呼んで来てもらえばいいよね。ボランティアさんは、ボランティアをするという目的をもって施設へ来るのだから、こちらであれこれ配慮しなくてもいいよね』と、漠然とした気持ちでいたのが実は正直なところでした。

た。しかし、いざボランティアさんをお呼びしてみると、その場の喜びや感動の共有があっても、施設側の目的意識や受入れの質的向上がなければ次へ繋がらない、定着しない、という課題があると感じていました。

介護職員は『利用者さんのコーディネート』であり『利用者さんとそのご家族のコーディネート』でもあり、そして『利用者さんと医療や地域社会とのコーディネート』でもあると思うて関わっています。シンポジ

ストの方々の身近に感じる意見をお聞きして、ボランティアさんも『ボランティアさん』コーディネーターさん↑受入れ施設やスタッフのようにボランティアコーディネーターの果たす役割は大切で意義有るものだと感じる事が出来ました。案外ボランティアの受入れ担当職員がボランティア体験が有るという人は多くないのでは？と思うことから今回のような研修は今後も継続してほしいと願います。

(グループホーム和の家 坂元芳治)

## 地区ボラセンNEWS

### 中条地区ボラセン むしくらサロン



中条ボラセンだよ

昨年の11月、中条支所の2階に地域の大勢の方の協力のもとボランティアセンターがオープンしました。愛称も募集し、「むしくらサロン」に決定。虫倉山に抱かれた「中条に住む人の拠り所にしたい」との思いがこめられています。

ボラセンでは、地域の様子を知っていただきたいと、会議の様子や地区内の出来事、地域の情報を掲示してあります。

また、毎月「ボラセンだよ」を発行しています。昨年立ち上げた「むしくらネットワーク」のメンバーが書く、暮らしに関わる声のリレー「人がつながるしくみをつくる」や、中条警察官駐在所の所長さんのコーナーでは、より身近におまわりさんを感じていただけるようにとの願いから書いていただいています。

中条で安心して暮らし続けるということ、それは小さなつながりがたくさんあるということだと思います。小さな声を受け止めて、つなぎ、みんなで創ります。ボランティアセンターは地域づくりの種を蒔く拠点でもあります。

中条地域福祉ワーカー 黒岩秀美

## ボラセン ホッと物語



今年の春は寒かったり暖かかったり。そんな中、若里に社会福祉法人廣望会の新しい施設「Bakery Cafe CoCo」がオープンしました。

ボラセンにちょくちょくやってくるKくんは同じ法人がやっているクリーニング屋さん「CoCo JAV JAV」で働いています。

連休明けのある日、Kくんが「Bakery Cafe CoCo」のチラシを自転車でボラセンまで運んでくれました。折しもその日は冬のような寒さ。「こんにちはー」とやってきたKくん、なんと半袖！ほっぺも赤いし鼻をすすってます。こんな寒い中大変だったね！ ありがとう。Kくんには、ボラセンから鼻を拭くティッシュを進呈してみました。^\_^;



## 発掘

## まちの縁側あるある探検隊



心地よく吹き抜ける風と隣の公園から聞こえてくる子どもたちの元気な声に、思わず畳に寝ころんで一日ゆっくりと過ごしたくなってしまうようなところ。

「とんぼハウスあもり」には、公園に遊びに来た親子、ボランティアさん、近所の保育園や学校の子どもや先生、宅老所のお

年寄り、職員といったさまざまな地域の人たちが集まり、思い思いに過ごしていきます。ちょっとした休憩や話し合いの場として、気の置けない仲間たちのお茶のみの場として、はたまた柏餅づくりなどの季節をとり入れたイベントの場として使われています。

いろいろな人たちが集まるので、時には思いもよらない出会いの場にも。先日は、先生と教え子が何十年来の再会をしました。また「とんぼハウスあもり」の集まりから、今度みんなでカラオケに行こうという話も出ています。さらには、ここでお見合いパーティーを開こうという話もあるとかなんとか…。

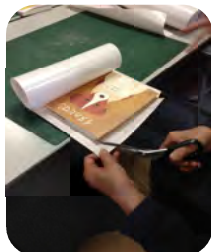


楽しい柏餅づくり。会話が弾みます♪

「ここに来ると楽しい。また何かやろう」誰からともなく出た声で再びみんなが集まっています。憩い、語り、出合いの場「とんぼハウスあもり」では、今日も何かが生まれています。

(取材 柳澤綾二)

## はんどめいどプロジェクト & 福ゾウくんプロジェクト



こまかい作業なので、慎重に慎重に…

岩手県大槌小学校へ本を贈る作業が着々と進んでいます。本が傷まないようにカバーをかける作業を5月までに3回実施し、毎回20名程が参加しました。

初めての方がほとんどでしたが、大槌の子どもたちの笑顔を想像しながら楽しく作業することができました。6月中旬にお届けに行ってきます！



定員：40人 / 参加費：500円(資料代)  
 講師：NPO法人長野音楽療法研究会講師  
 問：NPO法人長野音楽療法研究会(室川) TEL/FAX：  
 026-263-7832 / E-mail：mtnagano@viola.ocn.ne.jp

## 障がい者福祉サービス研修会

「私たち(障がい者)が利用できるサービス」をキーワードに、年金、手帳、福祉医療ホームヘルプサービス等について考えます。知っ得情報満載。  
 日時：6月8日(土) 14:45~16:30  
 場所：長野市ふれあい福祉センター 5階ホール  
 対象：精神障がい当事者・家族・支援者・一般  
 参加費：無料 / 講師：中村美恵子氏、富田宏美氏  
 問：NPO法人ボプラの会(前島・穂刈)  
 TEL：026-228-3344 FAX：026-224-3777  
 E-mail：nagano.peersupport@kind.ocn.ne.jp

## ボランティアセンター

### ■みどりのカーテン大作戦

ボランティアセンター西側窓に緑のカーテンを作ります。花や緑の好きな人、興味のある人など、一緒に作ってくれる方、お待ちしています。土や苗の寄付も募集中！  
 日時：6月7日(金) 9:30~11:30/持ち物：軍手、帽子

### ■ながの福ゾウくんプロジェクト

小物づくりをして、売上で被災地の小学校に本を送ります。どなたでもお気軽にご参加いただけるサロンです。  
 <昼の部> 6月13日(木)、27日(木) 13:30~15:30  
 <夜の部> 6月25日(火) 18:30~20:30

### ■お茶のみサロン ゆるりの会

毎回、簡単な作業をしながら、おしゃべりしたり、お茶の飲んだり...どなたでもお気軽にどうぞ！今回はおいしいコーヒーをいれてくれるボランティアさんも来ます！  
 6月26日(水) 10:30~12:00 参加費：100円

## ■エコBAGを作ろう

古いカレンダーでペーパーバッグを作ります。カレンダーの絵を活かして、きれいなバッグと一緒に作りましょう。  
 6月4日(火) 10:00~12:00

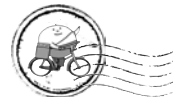
場所：長野市ふれあい福祉センター 1階  
 参加費：無料 / 申込み：不要  
 問：長野市ボランティアセンター  
 TEL：026-227-3707



ご寄付ありがとうございました！

ハガキ、切手、テレフォンカード、ベルマーク等  
 4月24日~5月23日分

きもの紫の会、きもちいい快、ホーチキ、宮下廣喜、風のウイング、松本陽子、医療事業課、リウマチ友の会イトウ、竹之内優男、市職員課、市道路課、三浦悟、小林智美、消防局、ツクイ長野、てんとう虫、市教委文化財課、かがやきひろば戸隠、世界平和女性連合、川中島地区社協(敬称略) 有効に活用させていただきます。



## おたよりコーナー

楽しみに拝見させていただいております。なかでも、4月に行われました「ボランティア」につきましても、とても興味深く感じました。また、私共のボランティア入門講座やオリエンテーションのところで、私は「自発性」という言葉を紹介します。5月号の表紙の「想い×共感」そして「ボランティア活動のスタート」「想い」をどうくみとり、広げていくか、考えさせていただき、ありがとうございました。今後とも、楽しみにさせていただきます。お名前・電話番号・住所・ペンネーム(任意)をお書き添えのうえ、表紙記載の編集委員会宛先まで、お送りください。

◆おたより投稿募集!!◆ かわらばんへのご意見・感想をお聞かせください。掲載された方には粗品を差し上げます。お名前・電話番号・住所・ペンネーム(任意)をお書き添えのうえ、表紙記載の編集委員会宛先まで、お送りください。

## 現場状況4月分

(取りまとめ期間:4月1日~4月30日)

| 相談件数          |       | 問い合わせ件数    |        | その他               |       |
|---------------|-------|------------|--------|-------------------|-------|
| ボランティアしたい     | 33 件  | 会議室予約      | 484 件  | 情報カード受付           | 58 件  |
| ボランティア求む      | 16 件  | 伝言         | 397 件  | 機材貸し出し            | 13 件  |
| 情報求む          | 32 件  | 情報提供       | 580 件  | <b>ボランティア保険加入</b> |       |
| ボランティア活動支援    | 30 件  | 機材貸し出し     | 388 件  | ボランティア活動保険        | 257 件 |
| ボランティア活動上の悩み  | 19 件  | チラシ・掲示板    | 198 件  | 行事用保険             | 24 件  |
| よろず相談・悩みごと    | 4 件   | その他        | 457 件  | 在宅福祉サービス総合保険      | 2 件   |
| ボランティア保険・事故処理 | 6 件   | 受付(よりいい会等) | 416 件  | 送迎サービス補償保険        | 4 件   |
| その他           | 18 件  |            |        | 合計                | 358 件 |
| 合計            | 158 件 | 合計         | 2920 件 |                   |       |

# ボランティア情報

## 転ばぬ先の杖を考えよう

健康も環境も自分達が情報を得て行動するための交流会です。一番楽しくつながっていくお茶会です。どなたでもお気軽に参加くださいませ。

日時：6月8日(土) 13:30~15:30

場所：長野市ふれあい福祉センター 4階

定員：20人 / 参加費：300円(お茶代)

問：健康な未来を考えるSowing.net (高遠)

TEL：090-2179-9741 / FAX：026-227-6919

E-mail：sowing.net@gmail.com

HP：http://sowing-net.digi2.jp/

.....

## 魔法つかいのおとぎばなし

劇団かかし座の影絵劇。おかしおかし、まだ世界に魔法使いがいたころのおはなし。

日時：6月22日(土) 14:00/17:30 開演

場所：東部文化ホール / 対象：幼児～

会員制：月会費1,400円/入会金500円(3才以下は無料)

問：長野北部子ども劇場(上野) TEL/FAX：026-244-9616

E-mail：nhkodomococoa.plala.or.jp

HP：http://www13.plala.or.jp/nhkodomo/

.....

## 共に暮らすタウンミーティング ～ふくしダヨ！全員集合2013夏～

障がいのある人もない人も安心して暮らせる地域について、みんなで考えていきたいと思います。みなさんご参加下さい。

日時：7月20日(土) 13:30~16:30

場所：長野市生涯学習センター(トイゴ)4F

参加費：無料(申込不要) / 講師：辻川圭乃さん

問：長野市障害ふくしネット事務局

TEL：026-285-1900 / FAX：026-285-1909

E-mail：n-fukushinet@naganol.xsrv.jp

## 募 集

### びんずるまつりに参加しませんか

パティシペイト活動で「びんずるまつり」に参加したメンバーを中心に今年も踊ります。一度は踊ってみたいと思っている方は、是非ご一緒にしましょう。

日時：7月6日(土) 13:00～ (びんずる打合せ会)

場所：長野市ふれあい福祉センター 4階和室

対象：精神障がい当事者・支援者・一般

参加費：100円 / 問：精神保健福祉ボランティアホワイテナッツ(本田) TEL：026-226-8740

## 音遊びのひろば 参加者募集中!

みんなで輪になって、世界中のいろんな楽器をたいて、振って、こすってその場でできあがる演奏を楽しむ活動です。演奏経験がなくても大丈夫!手拍子や歌や声やあなたのカラダを使ってその場でいっしょに楽しんじゃいましょう。

日時：6月30日、8月25日、10月20日、12月8日、2014年2月16日(いずれも日曜) 計5回 13:30~15:00

場所：長野県障害者福祉センター サンアップルホール

対象：障がいのある方ない方 / 参加費：1人1回500円

中学生以下無料 家族での参加は1家族1,000円

問：長野県障害者福祉センター サンアップル

TEL：026-295-3441 FAX：026-295-3511

E-mail：sunapple@avis.ne.jp

## 講 座

### 「いつも傾聴でんわ」 受け手ボランティア養成講座

「誰かに話を聞いてほしい…」相手の気持ちに寄り添い、電話で話をお聴きするボランティアを養成する講座です。

日時：7月6日(土)、13日(土)、27日(土) 13:00~16:00

場所：長野市ふれあい福祉センター 5Fホール

定員：30名 / 対象：傾聴電話受け手ボランティアに関心のある方、全3回受講可能な方 / 参加費：1,500円

講師：内山二郎さん(フリージャーナリスト、市ボランティアセンター傾聴電話運営委員長)他 問：長野市

ボランティアセンター(小野) TEL：026-227-3707

※全講座終了後に専門研修があります。

.....

### 失語症者を支援する 会話パートナー養成講座

言葉が不自由になった方と、主に病院内でお話をしていただけの方を募集します。言語聴覚士による講義もあります。多くの方のご参加お待ちしております。

日時：6月13日(木)・20日(木) (全2回) 10:00~12:30

場所：長野赤十字病院 南新棟2階 第1研修ホール

対象：ボランティアをしていただける方及び一般の方

問：長野赤十字病院 言語聴覚課(山岸)

TEL：026-226-4131 (代)

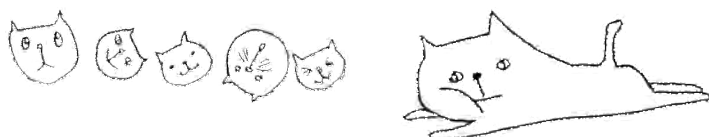
.....

### 高齢者施設における 音楽を使ったレクリエーション(勉強会)

レクリエーション的音楽療法の勉強会です。生活の中に音楽をプラスする方法を実践を交えて学びます。一般の方々も広くご参加いただけます。

日時：6月7日(金) 18:30~20:30

場所：長野市ふれあい福祉センター 5階ホール



# ボランティア情報



7月号は6月28日(金)発行予定。情報掲載希望は6月14日(金)までにお問合せください。〈TEL: 026-227-3707〉

## ボランティア・市民活動コーディネーター養成講座

地域の課題を発見し、受け止め、地域の資源(情報・人・場所など)をつなぎ、地域での生活を支えるしくみや活動をつくり出し、それをすすめるためのしくみが今、必要です。そしてその役割の人が必要とされています。当講座では地域、施設等様々な場面でのコーディネート役になる人材を養成します。 ■全12回開催(全受講: 5,000円)

### 〈第1回〉地域福祉の基本を学ぶ

これからの地域福祉のあり方に関する地域福祉施策の方向を把握し、地域福祉の今日的な課題と視点・住民参加による新たな協働について学びます。 ■6月11日(火) 10:00~16:00 ■講師:市川一宏さん(ルーテル学院大学学長)  
■場所:信州大学工学部 サステック会議室 ※駐車場:若里多目的広場駐車場(旧カネボウ跡地) ■受講料:500円

### 〈第2回〉傾聴の基本を学ぶ ~キモチを聴く・受け止める…できていますか?~

地域で、職場で、お友達と、家庭で、子どもと いろいろな場面で相手の気持ちを受け止め、寄り添うことを学びます。 ■6月29日(土) 10:00~16:00 / 30日(日) 10:00~13:00  
■講師:末松渉さん(元東京いのちの電話事務局長) ■場所:柳原公民館 ■受講料:1,000円

問:長野市ボランティアセンター TEL: 026-227-3707



## イベント

### 第3回長野県GA&ギャマノン オープンスピーカーズミーティング

ギャンブル依存からの回復を目指す自助グループ「GA」とギャンブルの問題で影響を受けた家族の自助グループ「ギャマノン」が合同で経験と希望の分かち合いをします!

日時: 7月7日(日) 10:00~15:40

場所: 長野市ふれあい福祉センター 5階ホール

対象: ギャンブルで困っている方、ギャンブル依存に関心のある方どなたでも

参加費: 無料・申込不要です。保育もあります。

問: 長野県GA&ギャマノン事務局(担当: ハル)

TEL: 080-1238-1301 / E-mail: g.g.nagano@gmail.com

### ハピスポひろば

障がい者と一般の方が笑顔を分かち合うお祭りです。歌

やダンスなどのステージや体験ブースあり。信州プロレスとのコラボで障がい者の青年がプロレスデビュー!

日時: 6月22日(土) 10:00~16:00

場所: 長野市障害者福祉センター / 対象: どなたでも  
参加費: 入場無料(一部体験ブースは有料)

問: Happy Spot Club(亀垣)

TEL: 070-5363-0824 FAX: 050-3337-2755

E-mail: info@happyspotclub.org

HP: http://happyspotclub.org/



### 障害者スポーツ講習会のお知らせ

スポーツをするのにいい季節です。思い切り身体を動かしましょう! 誰でもすぐできますので、気軽にご参加ください。

日時: ●6月15日(土) 9:30~11:30 スマイルボウリング/フリーブロー(吹き矢)

●6月29日(土) 13:30~15:30 フロアホッケー

●7月7日(日) 9:30~11:30 卓球

場所: 長野市障害者福祉センター

定員: 20名(先着順) / 参加費: 無料 問: 長野市障害者スポーツ協会

TEL/FAX: 026-266-8834